

第 2504 回例会

逗子ロータリークラブ Weekly Report

2013-2014 NO. 18 2013年 11月 7日

本日の進行 (12:30)

橋 武 会員

「100歳まで歩ける体づくり」

一次回のお知らせ

11月 14日 (12:30)

岩佐 直樹 会員

「逗子開成進学率躍進の秘密」

会 長◆石田 隆

会長I/O◆藤吉一哉

副会長◆村松邦彦

橋 克巳

幹 事◆岡本 久

S A A◆福嶋謙之輔

会 計◆市川 浩

直前会長◆岩瀬浩人

会報委員長◇宝子山泰久

例会日: 第 1・2・4 木曜日 12:30

第 3 木曜日 18:30

第 5 木曜日 18:00

例会場: 「カンティーナ」

逗子市新宿 1-3-35

TEL: 046-870-6440

事務所: 逗子市逗子 1-9-26

萬屋ビル 2F

TEL & FAX: 046-873-0226



E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website: <http://www.zushi-rc.com/>

「Let's realize Rotary !!」

— 2503 回 例会記録

2013年 10月 31日 —



石田会長の時間

26・27日の両日地区大会が開催されました。ご参加頂いた会員の皆さん、ご苦労様でした。

初日の26日は、会長幹事会・地区指導者育成セミナーが行われました。地区指導者育成セミナーの講師は、次年度 RI 理事になられる熊本県の玉名 RC の杉谷 RI 理事エレクトで、「ロータリーを実践しよう」を聞かせて頂きました。

杉谷さんは、2720 地区のガバナーを 2007~09 の 2 期続けて務め、その当時荒廃しきっていた地区内を立て直した経歴をおもちで、綺麗事ばかりでは解決できない複雑な問題を解決してこられたとの事でした。その体験談は、痛快で地に足の着いた話をしてくださるので大変参考になりました。ロータリーの現状をよく理解していて、奉仕活動についてもエンド・ポリオだけではなく地元に着目したその地域のニーズに合った活動をすべきだとも仰っていました。まさに同感です。今まで国際ロータリー理事の色々話を聞かせて頂きましたが、いつも難しい話ばかりで眠くなっていましたが、久々というより初めて RI 理事から実のあるいい話を聞くことが

出来たのが今年度の地区大会の収穫だと思います。杉谷さんの様な方が RI 理事として活躍して頂けるのであればロータリーの未来も明るくなるのではないのでしょうか。

そして 27 日は本会議、予定通りセレモニーが終了し、最後の大懇親会の席で驚いた事がありました。地区大会のために RI 会長代理として青森県 五所川原中央 RC の島村ご夫妻がお越しになられましたが、実は当クラブの篤会員の旧友という事でした。1995~96 年度分区代理(現ガバナー補佐)時代の同期であったこととお聞きして世間の狭さをあらためて感じました。

来週 11 月 7 日の第 1 例会には姉妹クラブである京都紫野 RC より塚本会長をはじめとする 9 名の方々がお越しになられます日帰りでの訪問という予定ですが、時間の許す限り友好を深めたいと思いますので宜しくお願い致します。

報告: 11 月ロータリーレート 1 ドル 100 円

週報: 京都紫野 RC 横須賀 RC 横須賀西 RC

【出席報告】 会員数 48 名(出席免除 6 名) 出席数 25 名: 出席率 55.56% 前回修正出席率 73.91%

■ニコニコBOX

本日合計 ¥ 26,000

累計 ¥ 769,000

石田君…地区大会、皆様お疲れ様でした。職業奉仕フォーラム、大いに語りましょう。

岡本君、矢部(房)君、山本(由)君…地区大会お疲れ様でした。

篤 君…島村 RI 会長代理と旧友を温める事が出来、感謝!

松井君…地区大会、皆様お疲れ様でした。職業奉仕フォーラム、桐田委員長頑張ってください。

桐田君、菊池君…本日は職業奉仕フォーラム、よろしく。

三宅君、船津君、大野君、徳永君…フォーラム、よろしく。

矢部(光)君…他人の為に尽くす倫理を重んじるのがロータリー

の金看板と言える、ゆえん!

臼井君…フォーラム、久しぶりです。

毛利君…久しぶりにマニラの現場に行ってきました。

宝子山君…昨夜は店でハロウィンパーティー、盛り上げました。疲れしました。

山口君…来週ベトナムへ行くので京都紫野 RC とのゴルフはできません。残念です。

村松君…晩秋になりやっとあきらしくなりました。

草柳君…逗子・葉山の紅葉は間近です、楽しみです。

松田君、長野君…トリック or トリート、お酒とおつまみをお願いします。



桐田吉彦委員長・菊池尚委員

桐田職業奉仕委員長：

職業奉仕は難しい概念。単語自体も辞書に載っていないロータリー専門用語。そしてクラブ内でも職業奉仕

の位置づけは、はっきりしない。RC自体が職業を持たないからです。職業というものは営利を求めるところが奉仕というものは自分のためではなく、世のため、他の人のために行っている立場ですから、職業と奉仕というものは、水と油の関係であるわけです。そこで、この職業奉仕というものを、どのように考えればよいのか？様々な観点があると思いますので、6つのテーブルごとに話し合い、その内容を発表していただきたい。

Aテーブル

- ① 日本は資本主義。経営者は利益を追求しますが「職業倫理の観点から利益の追求をどこまでするのか」を考えることによって、職業奉仕の理念が見えてくる。
- ② 起業人としての、それぞれの職種、会社の方針、専念した仕事に目を向ける習性、を土台として、複数人の起業人が集まると何が出来るか？ それぞれの思いを持ちながら一つのプロジェクトを行うことが大事。よって自分の仕事を一生懸命することが職業奉仕である。
- ③ 各ロータリアンが、クラブの奉仕活動に参加できるということは、その活動時間を作る能力があるということ。職業が存在しているから時間が作れるということ。

Bテーブル

- ① 税金だけ払ってあげればよいというわけではない。
- ② 自分の仕事をある程度安定させて、RCに参加できるような余裕を持つ状態にする。クラブ内で知り合った人達とコミュニケーションをとり自分の仕事の中に反映していく。
- ③ いい仲間というものは、いい情報をくれる。たとえそれが直接仕事に繋がっていなくても、お互いに情報交換をすることで新しいアイデアが生まれ、そして社会も良くなっていく。

Cテーブル

- ① 職業奉仕の理解を深める必要がある。過去にもあったが、事業所見学をして、その後職業奉仕について話し合う等の活動も大事。
- ② 自分の仕事を一生懸命する。それぞれの仕事を全うし、その中から奉仕する。

Dテーブル

- ① RC新人には一番理解できないのが職業奉仕。
- ② 商売で利益を追求するのは当然だが、食品偽装など、人を欺いてまで利益を追求することは職業奉仕の理念に反する。
- ③ 誰に対しても誠実であること。自社の従業員、お客様等に対して公平であり誠実に仕事をする。その上で、利己と利他のバランスをとって、自分に正直に仕事をしていくことが大事。

Eテーブル

ロータリアンの精神。職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において最高位の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。

奉仕の基本は職業奉仕にある。職業奉仕とは

- 1) お客様（生活者）の信頼を裏切らない
- 2) 取引先とは常に公正さを保ち、友好関係を築く
- 3) 社員を大切にし、愛情を持って接する

その結果、経営者は正当な利益を得る。得た利益を社会に還元する。それが社会奉仕である。社会奉仕ができたとき、国際奉仕に続く。ロータリアンはあくまでも個人個人の資格で奉仕を行う。職業奉仕はあくまでも個人奉仕である。

Fテーブル

- ① 最終的には職業に携わる者が、自らの経験に基づき、強い倫理観を持って地域に還元することが職業奉仕の基本。
- ② 常に、奉仕を受ける人の立場と気持ちを考え、「正しいか」「正直であるか」「フェアであるか」を自ら照らし、企業人としての倫理観を磨くことがロータリアンとしてのミッションである。

菊池 職業奉仕委員 「四つのテスト」の解釈（抜粋）
事業を繁栄に導くための四通りの基準

Is it the truth? 真実かどうか → 嘘偽りがないかどうか
Is it fair to all concerned? みんなに公平か → すべての取引先に対して公正かどうか

Will it build goodwill and better friendship? 好意と友情を深めるか → よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうか

Will it be beneficial to all concerned? みんなのためになるかどうか → すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか

桐田委員長：皆様には、まず例会に出席して頂き、論理を深めてロータリークラブの「職業奉仕」をこれからも考えて頂きたいと思います。

担当：大野 宏一

